

Seminar Series No. 2014-46 (2014年度第6回目)

## “SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター  
協賛：関西大学社会連携部

話題提供：各報告 40 分、各討論 20 分

・小澤守氏・安部誠治氏（社会安全学部）

「パロマ事故とその教訓

—技術的諸問題とガバナンス問題—」

・永田 尚三氏（社会安全学部）

「保有資源をめぐる消防組織間関係」

日時： 2014年7月16日（水）14：40—16：50

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M911

2014年度社会安全学セミナーの第6回目は、社会安全学部の小澤守教授、安部誠治教授、永田尚三准教授にご講演いただきます。小澤守教授、安部誠治教授からは、パロマ事故を題材に、その事故が発生した要因を技術的問題・ガバナンス問題の両面からご講演いただきます。永田尚三准教授からは、消防が保有する技術・人材等の様々な資源の有無が行政、特に中央地方関係や市町村消防間の関係にどのような影響を及ぼしたのか、現在の消防の広域再編とあわせてご報告頂きます。

多数の皆さんの参加を期待しております。

10月以降の社会安全学セミナーについては、各月に外部講師をお招きして、様々な観点から社会の安全・安心についてご講演いただく予定となっております。詳細が決まり次第、告知用のポスターを作成し、お知らせいたします。

担当：河野和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）  
Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp